

「さんぽセルの使用について 賛成？それとも反対？」

Aさん

ぼくは、さんぽセルの使用について賛成です。理由は、二つあります。一つ目は、低学年の人が重いランドセルを背負うと重みで後ろに引っ張られるので、バランスをとるために頭を前にたおし、ねこ背になってしまい、姿勢が悪くなるからです。二つ目は、修学旅行の時にキャリータイプのバッグを引いて使った時と持ち上げた時に感じた重さが大きくちがっていたからです。同じ重さのものでも引いて移動させるととても軽く感じます。例えばランドセルの重量が5kgである場合、さんぽセルを使うと、体感で約500gまで軽減できます。だから、ぼくはさんぽセルの使用に賛成です。

Bさん

私は、さんぽセルの使用について賛成です。理由は二つあります。一つ目は、自分が毎日ランドセルを背負っていて、重いと感じるからです。友達と一緒に帰るために少し長く歩いただけで、とても重いと感じました。2つ目は、「小学生の荷物の重さとランドセルに関する調査」において、ランドセルの中身の重量として最も多かったのは3～4kg、ランドセル全体の平均的な重さは6kgでした。2リットル入りのペットボトル3つ分の重さは、小学生にとってはとても負担になります。でも、さんぽセルを使うとその重さを体感で約90%も軽くできるのです。だから私は、さんぽセルの使用に賛成です。

Cさん

私は、さんぽセルの使用に賛成です。理由は二つあります。一つ目は、ランドセルに教科書やプリントなどを入れると重さが5kgほどにもなり、体に大きな負担がかかるからです。私も肩がすれたり、痛くなった経験があります。二つ目は、「小学生の荷物の重さと通学方法について」の調査結果によると、自転車と徒歩の割合は、徒歩通学の人の方が多いことがわかっているからです。私も徒歩通学ですが、学校にはわりと近いです。でも長いきりを徒歩で通学する人にとっては、ランドセルの重さを軽くしてくれるさんぽセルは、とても便利なものだと思います。だから、私はさんぽセルの使用に賛成です。

Dさん

私はさんぽセルの使用に賛成です。理由は二つあります。一つ目は、コロナウイルスのせいで自宅学習用にタブレットをランドセルに入れて登下校する学校が増えていると聞いたからです。私は自転車通学ですが、ランドセルの重さで肩が痛くなります。もし東又小もタブレットを持ち帰るようになると、さらに荷物が重くなります。二つ目は、「ランドセル症候群」という病気になって、体調を崩している小学生がいるからです。そうならないためにも、私はさんぽセルの使用に賛成です。

Eさん

ぼくは、さんぽセルの使用に反対です。理由は二つあります。一つ目は、さんぽセルを片手で引くと体のバランスが悪くなり、背骨のゆがみなど体に悪い影響があるかもしれないことを心配するからです。二つ目は、ランドセルを背負って歩けば、下半身がきたえられるし、体力をつけることができるから考えるからです。毎日ちようどの運動になると思います。だから、僕はさんぽセルの使用に反対です。

Fさん

ぼくはさんぽセルの使用に賛成です。理由は二つあります。一つ目は、ランドセルが重くて、肩や背中が痛くなることがよくあるからです。僕は自転車通学なのでさんぽセルは使えませんが、歩きの人は重さを減らせる便利な器具だと思います。二つ目は、「また今日も重い荷物を背負って学校に行くのか。」と思うとテンションが下がって、やる気がなくなるからです。だから、僕はさんぽセルの使用に賛成です。

Gさん

ぼくはさんぽセルの使用に反対です。理由は二つあります。一つ目は、ランドセルの重さは6年生にはそれほど負担にはならないと思うからです。個人差はあるけれど、6年生になると体が大きくなっているし、毎日必要なものだけを入れていくようにすると、そんなに重くはないと思います。二つ目の理由は、ランドセルの重さを体感で約90%も減らすのは、すごいと思ったけれど、あんな小さい器具なのに5400円もするのは高すぎると思うからです。ぼくにとっては5400円は大金だし、その金額を払うほどランドセルは、我慢できない重さでもありません。だから、ぼくはさんぽセルの使用に反対です。

Hさん

ぼくはさんぽセルの使用に賛成です。理由は二つあります。一つ目は、さんぽセルを使うとランドセルの重さを5kgから体感で500gまで軽減できたという実験結果があるからです。ぼくは修学旅行にキャリーケースを持っていきました。階段を持ち上げて運ぶ時よりも、引っ張っていくととても楽でした。二つ目は、自分もランドセルを背負うと背中や肩が痛いときがあるからです。「ランドセル症候群」という病気もあります。だから、ぼくはさんぽセルの使用に賛成です。

Iさん

ぼくはさんぽセルの使用に賛成です。理由は二つあります。一つ目は、教育評論家の尾木直樹さんが「アメリカでは、荷物の重さは体重の1割以内という規定がある」と話している記事を読んだからです。ぼくの体重では、3.4kg以内となるのに、実際にはランドセルと中身の重さは4.5kgでした。日本にきまりはないけれど、アメリカでも子どもの体のことを考えてきまりが作られていると思うので、やはりこれは重すぎると思います。二つ目は、毎日学校に来るときに「荷物が重い。体が痛い。」と感ずることがあるからです。6年生でもそう思うということは、体の小さい低学年の人はもっと大変だと思います。だから、ぼくはさんぽセルを使って、荷物の負担を軽くすることに賛成です。